感光材料
現像焼付
引伸一般
写真の店
駅前大通り 電1860

三和新報
THE SANWASHIMPO

5月17日（木曜日）

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

第622號 昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊 日曜・祝・祭日を除く 購読料1カ月50円

新婚ホヤホヤの人妻 鎌田トンネルの轢死体

既報＝十六日朝平市鎌田山の常磐線トンネル内にあつた若い女の轢死体の身許は平署で調べていたが十七日、好間村中好間字川原子農業猪狩孝雄さん(三三)の妻西山英子さん(三三)とわかつた。

英子さんは今年の一月木戸村小塙から猪狩さん方に嫁いだものだが最近神経衰弱気味になり十六日の午前二時四十六分平発列車で実家に行く途中、発作的に汽車から飛下り自殺したものとみられている

議長に日野利春氏

常磐教委役選

常磐市教育委員会は十六日午前九時から湯本公民館にひらき正副議長の改選を行い正議長に日野利春氏副議長に滝正ひろ氏を選任した後社会教育委員を次の通りきめた。

深沢ミツ、越智ヒデ、橋本祐識鈴木正夫、鈴木俊成、関清美、浅野国男、猪狩高士夫、磯野清治、江川文夫、若松一美、中野新平、滝牧太、新妻二良。

石川炭鉱 問題険悪化す

石川炭鉱の閉山により同労組（組合長大須賀忠雄氏、組合員百三十八名）は退職金など四項目を要求中だつたが十七日午前十時から組合幹部八名が平市新川町伊藤社長宅で会社幹部と交渉を続けているが、同炭鉱の採掘も今月一杯の期限にせまられており組合は会社が要求を徹回した場合は二十日社長宅に坐り込みを行うほか、内をデモ行進すると強気に出ており、成り行きが険悪になつてきた。

資材泥に手を焼く

日本水素 五月に入って既に六件

磐城市高山日本水素小名浜工場はいま第四次合理化を進めているが工場内随所に積れている資材を金ヘン景気を目当てに盗み出す者が続出、五月に入つてからでも六件の発生をみており、三名を逮捕しただけで他は未解決のままとなつている状態で、このままでは合理化進行のゆく手をはばむものと関係者は頭を痛めている。最近の事件を洗つてみると去る五月九日夜同工場正門附近で循環ポンプ用マンカーボート七本、約七十五キロを馬車の中に陰匿持ち出そうとした岡島組人夫二名を逮捕したほか最近の例を挙げると次のようである。

▽四月中＝メタノール充填場で砲金製パイプ五本。

▽四月二十五日＝二十九日＝同充填場で蒸溜塔泡鐘八個。

▽五月一日＝硫酸工場洗じよう室から硬鉛製ケレツプ十キロ。

同日、福島殖産前方堤防附近に置いた電線約七十五メートルを盗まれているのを発見。

▽五月二日＝硫安工場粉砕室に置いた鉛板十キロ。

なおこのほか、鋼帯六本（約四万円）、電気溶接用キヤツプタイヤ一五十メートルと工具一式（約二万円）、硬鉛製ケレツプ十キロなどが盗まれており、磐城署は常習犯の仕業とみて厳重な警戒に乗り出すことになつた。

金ヘン泥御用

内郷署では同市白水町大神田土工砂塚清市(三九)同市御厩町上宿土工桜場末治(三四)の二人を窃盗の疑でつかまえた。二人は三月二十七日ころ同市小島町境町小島製作所（所長菅波一郎氏）からドラムギヤー、ミーリングカーチバルなど二コ四万五千円相当を盗んだほか同町新町川島鉄工場からレールなど十万円相当を盗んでいたもの。

鉄柱盗む

内郷市内町自動車運転手牧野貫雄(三二)は十六日午後九時ごろ常磐炭鉱内郷鉱住吉坑材料置場からカツペ用鉄柱一本一万円相当を盗み同鉱公安係柳内金一さん(四七)につかまり内郷署に突出された。

常磐電々局新築

吹谷地内の敷地交渉

常磐市電報電話局では電話の需要者が激増しているので施設の整備改善をはかるため同舎の新築を急いでいるが敷地がないため市ならびに財産区会に陳情を行つている昭和二十八年に交換機を二台増設し五台にしたが当三十名の需要しかたされず現在二百名を越える潜在需要者があり激増の一途をたどつているため敷地を吹谷地内（五百坪）に選定し運動を行うことになつたもの。

24日、磐城で珠算検定試験

磐城商工会議所では二十四日午前九時から小名浜高校で一般及び学生の二十回珠算能力検定試験を行う。

年間売上の実態 平で商店調査

平市役所統計係では商店の実態をつかんで商業施策の資料にするため卸、小売、飲食店などあらゆる商店を調査することになつた。調査内容は▽年間売上高▽従業員数▽従業員一人当りの売上高▽商品月別売上▽業種別売上などであるなおこれに附随して労働者の実態特に潜在失業者人口地域別を中心にした就業構造基本調査も行う。

会長に石川氏

常磐連合PTA

常磐市連合PTA会は十五日午後一時から湯本一小にひらき役員改選を行い会長石川伝吉、副会長皆川源三郎、渡辺博之、氏家哲雄四氏を選任した。

卅日、日本水素株主総会

日本水素工業株式会社の株主総会は三十日午前十時半から磐城市高山小名浜工場会議室で開く。

〝競輪財政〟に見切つけよ

競輪の場外売場や連勝式の廃止などがまたまた話題になつてきた。一、二年前にも競輪自粛が問題になつたが具体化されず沙汰やみになつた。こんども、おそらく主催者団体のもみ消し運動でウヤムヤになるのではないかと思われる。

平市でもお家の一大事とばかり早速市会で反対決議をし、これを国会に反映さすべく運動することになるという。平競輪の純利益三千万円は平市卅一年度当初予算三億五千万の約九%に当るから、もし場外売場の廃止等により競輪開催が不可能になるようなことがあつたら、平市の財政におよぼす影響は甚大なものがある。平市民一人々々の問題として、市会においても真剣に論議してもらいたい。

しかしながら、ひるがえつて考えるならば、ここにもう一つの問題があることを、われわれは考えてみなければいけない。戦災によつて荒廃した終戦直後の平市を復興させる財源として故鈴木屋三郎市長が東京や川崎など先進都市にならい一部の反対を押しきつて平市に競輪場をつくつたことは、今日の大平市を築き上げるための大きな基礎となつた。その意思は今もなお受けついでいるというよりは、現在の平市になくてはならぬ大きな財源となつている。けれども、もし、現在の平市当局が競輪に頼らなければやつてゆけない、平市財政は破たんに直面するというほど競輪に依存しているとしたならば、親の心子知らずといわざるを得ない。競輪やパチンコのような、人間の射倖心や気まぐれに頼ることは窮場の策としてやむを得ないとしても自治体運営の恒久的財源としては、くされ女郎の未練のようにいつまでも食い下るべき対象ではない筈だ。できるならこれを契機として、そろそろ競輪運営に見切りをつけ諸橋、伊藤財政御自慢の、真の意味の健全財政、黒字財政に漸次きりかえるべきではあるまいか。毎年のように自粛の改正のと、おどかされる不安定きわまる競輪に命をかけて惚れこみ、危い橋を渡りつづけることは、決して平市将来のプラスとはいい得ない。アナ狙いの競輪財政はそろそろヤマがみえてきたようだ。

総合グランド委員会

あす常磐で

延期されていた平、内郷、常磐、磐城、勿来の五市総合グラウンド建設特別専門委員会は明十八日午前十時から常磐市役所で行われる

19日縣漁連役員会

県漁連役員会は十九日午前十時から県水産事務所で開く。

二十日平市内高校野球大会

県高校野球連盟主催の磐高、平商平工三校の野球大会は二十日午前九時から平工グラウンドで行われる。

①平商―平工 ②平工―磐高 ③平商―磐高

国鉄慰安会

国鉄水戸管理局主催の従業員および家族慰安会（高萩―久ノ浜間）は二十九、三十の両日、昼夜二回ずつ行われる。演芸陣は歌謡曲の真木不二夫、照千代、ボンボン一行の軽演劇のほか映画「伊太郎獅子」も上映される。

燃料タンク落成式

福島県漁業協同組合連合会では小名浜岸壁に建設中の燃料タンクがこのほど完成したので十八日ハトバ迄で午後三時より落成式を行う

ガリ版講習会

小名浜公民館では、三月に行つた成人学級のガリ版講習が好評だつたので二十四、廿五、三十一日、六月一日、七日、八日、十四日、十五日、二十一日、二十二日の十日間午後六時から八時まで公民館ホールで講習会を開く。講師は平市鈎巻孔版社手鈎巻敏晴氏。

天気予報

【今晩】北の風、晴ときどき曇。
【明日】北または西の風、晴ときどき曇。
【海上】風波があるが、明日はおさまつてくる見込み。

日本水素 係長級大異動

日本水素工業株式会社は職制の一部変更を含めた一般の人事異動八十八名をこのほど発表、主なものは次のとおり。

小名浜工場関係

▽労務課労政係長高島浩▽庶務課文書係長植村力夫▽製品課製品係長栗林新一▽検査室第二係長小脇豊彦▽第一瓦斯課技術係長永田徹夫▽第二瓦斯課製造係長坂本文平▽同技術係長田名一郎▽硫酸課技術係長星野正平▽肥料課技術係長竹之内三芳▽薬品課技術係長佐藤信▽電機課技術係長青木利政▽営繕課工事係長管野鉄之助。

本社へ轉勤者

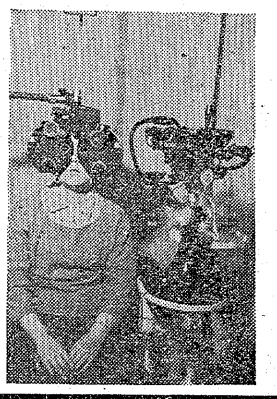
（カツコ内旧職）

金子光夫、黒須睦夫（肥料）渡辺氏（合成）平田和氏（硫酸）鈴木孝昭、武藤宗一（検査）西山芳男（合成）佐藤孝夫（硫酸）世良田和典（労務）平山正（倉庫）野本淳一（製缶）高萩二郎（工務）小林公雄（肥料）。

本社から工場へ轉勤者

志田龍亮（財務）平井浩（秘書）

お知らせ
毎月二十日の定休日を今月に限り十八日といたしましたからお知らせいたします。
平専門店會

検眼機の完全ユニット
ドイツ式他覚検眼機
AOC 自覚 検眼機

玉屋眼鏡店
平市二丁目 電九一〇

登録商標
水石山 大木屋
平市南町 電1609

定評あるカード製品
綿はスズキ
平市新川町電四二三

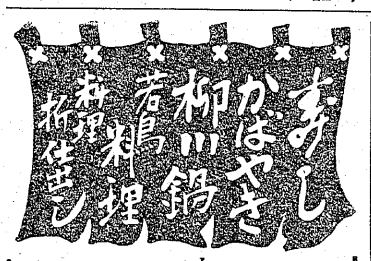
ホリエチレン袋
サトー商會
平駅前通 電1823

外科・内科
放射線科
石井医院
小名浜第一小学校前
TEL四七二

美しいお化粧
コールドパーマ
最新の設備と最高の技術
ハセガワ化粧院
平市三町目 電話一五六番

平市紅小路
江戸川支店
電話一四五六

味の江戸川
平市才槌小路
江戸川
電話一〇二



風俗時評

娘がアマイ

上野発の急行にベレー帽をかぶった男が乗つた。その向いの座席に若いムスメさんが乗り合せた。汽車が発車すると間もなく、二人のあいだで会話がとりかわされた。「どちらまでですか」と男がまず行先をたずねた。娘はそれに答えた。それが、きつかけとなつて二人は郷里の話、趣味の話などを百年の知己のように語り合つている男は画家らしく絵の講義を高々とはじめた。ハタできいていると歯の浮くような知つたかぶりだが若い娘は感心しきつたように聞き入つている。きくともなしに二人の会話をきいていると娘は高校を卒業してから二、三年、気仙沼あたりの裕福な商店の娘らしいが、男の質問には自分の町名から、商売から家族のことまでべらべらしやべつている。もし、男に悪心さえあれば、この娘をどのようにも料理できる材料を、すつかり男に提供しているといつてもよいくらいだ。—これでは誘惑して下さいといわぬばかりである。こういう場面を目のあたりにみていると、男よりも、むしろ娘の方がいけないスキだらけだ、娘はアマい……とつくづく考えさせられる。

小名浜国際港 第一船は山鳥丸

硫安二千トン積んで中共へ

磐城市高山日本水素小名浜工場は中共との硫安肥料六千トン（三十年度輸出下期目標）を七月までに輸出する契約を停結、今月末から六月二日までに明和産業扱いの山鳥丸（トン数不明）が国際港開港後間もない小名浜商港からの第一船として硫安二千トンを積んで中共向け出航することになる。

第二船は六月末から七月五日まで東洋綿花と東光物産扱い（船名未定）で硫安二千トン。第三船は七月中旬ごろ第一通商扱い（船名未定）で硫安二千トンを輸出する。なおこれで同工場から中共向け硫安三十年度輸出目標一万二千トンを完了する。

ぼんやりする娘はどこにいった

○…十六日の朝、平市鎌田山のトンネル内に若い女の死体があつたと伝わるや鎌田の某さん「きのうの夕方から娘が行方不明になつたきつと私の娘に違いない」とまつ青になつて現場まで飛んでゆきぶるぶる震えながらコモをまくつたところ全然アカの他人なのでニツコリしたがすぐ暗い顔になり「娘は一体どこにいつちやつたんだろう」としよんぼり、それをみていた一同「親に心配はかけたくないね」とヒソヒソ。

幼児と電話

○…子煩悩で有名な平市白銀町F旅館のS旦那、最近末子の満一年と五カ月の幼児に「さよならバイバイ」〃コンチハ〃など教えこんでいるが近代人は子供のうちに電話の利用を覚えなければとこんどは電話をみると手にとつて耳のところまで持つてくるようになつたから大したもん旦那も「なかなかよろしい」と大喜ろこび。

警部さんは正直

○…常磐署の車田警部に「このごろ事件ありませんね」といつたら「あそんでいるワケじやないんですからな」という。そこで「平安なのはそれだけ防犯が徹底してきたからでケツコウなことです」とほめだすと「ほんとにそうなんで」とまではよかつたが「実は五、六月は毎年少いんだよ」とはまた何て正直なんでしよう。

先生の神詣り

○…常磐市湯本一小の運動会は二十七日にひらかれるが同校は運動会というと毎年雨に見舞われるので今年こそはということになり浦山先生などは神詣りまでして晴天であるようお祈りしているとのこと。

防発ソーチ

○…服のボタンをはずしてノコノコ常磐署に入つてきたSさん、管野保安主任に「防犯ソーチがしてありませんな」といわれあわてて手をやつたが更に「防発ソーチがしてあればケツコウですがね」なんていわれ「ハア、それだけは」なんて汗ダクダク。

魚菜市況

変動がみられない

青果　変動がみられない。

▽タイコン七〇—一〇▽ゴボウ七〇—三〇▽ニンジン一三〇—三〇▽ジャガイモ五〇—三〇▽サツマイモ七〇—五〇▽ホウレンソウ（一把）六—一二▽アオナ（一把）二—五十銭▽カブラ（一把）一〇—二〇▽ニラ（一把）六—一二▽フキ（一把）三五—四〇▽タケノコ八〇—四〇。

品不足でカツオ安目

魚　カツオが品不足のため若干安目だつたほか相場にあまり変動がみられない。

▽カツオ四五〇—四八〇▽メヌキ三三〇▽ブリ四二〇▽アカジ二一〇—一四〇▽サバ一六〇—二〇

今晩のラジオ

◎NHK第一

六・〇〇＝シンフン▽国性爺物語
六・二五＝七ツの春い
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝浪花演芸会
八・〇〇＝忘却の花びら
八・三〇＝お笑い三人組
九・〇五＝ニュース解説
九・一五＝放送小ばなし会
九・四〇＝時の動き
一〇・一五＝邦楽名曲選
一〇・四〇＝幸福を拾つた話

◎ラジオ福島

六・〇五＝空の向うに何がある
六・一五＝福島昔ばなし
六・二五＝スイートコンサート
六・四〇＝鞍馬天狗
六・五〇＝音楽の小箱
七・一〇＝録音ニュース
七・一五＝あなたの歌謡曲
七・三〇＝歌のトランプ
八・〇〇＝民謡列車
八・三〇＝浪曲
九・〇〇＝平凡アワー
九・三〇＝国兵衛アワー
一〇・〇五＝名作あるばむ
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画　11日～17日

平市

◆聚楽館（21日まで）洪水の前　エデンの東　（六、四五）
◆世界館　忍術選手権大会　刑事部屋　（六、五五）
◆平館　乙女心の十三夜　東京の人　（七、一五）
◆ひかり座（21日まで）前線の08　15　覆面の騎士（六、三〇）
◆東映　龍巻三四郎　三ツの首塔　（七、三四）
◆民劇　見事な娘　妻の心　（七、〇七）

内郷市

◆第一いわき（17日まで）つば鳴浪人　続へそくり社長（六、三〇）
◆磯映劇（17日まで）涙の花道　色ざんげ　妻の一生（六、四〇）

常磐市

◆湯本座（22日まで）男の魂　十二哩の暗礁の下に　のり平の三等亭主　（六、三〇）
◆常磐座（18日まで）拳銃の町　ナポンガ　源義経（六、三〇）

磐城市

◆小名浜東映（17日まで）龍巻三四郎　長脇差奉行　（六、三〇）
◆銀星座（17日まで）エデンの東　黄金の銃座　（六、三〇）

①映画題名は上映順
②は夜の部上映時間

近日上映映画紹介

飛剣、鷹の羽

東映

寛永年間、京の御所で行われた天覧試合で日本一の名をあげた心極流の指南役市森左太夫は　仲間弥作とともに備前岡山への帰り道、京僧流の槍術名人鳥山永庵と道ずれになる。道中の途次湯原までやつて来た左太夫は、弥作をいためつけた剣術好きの庄屋平左衛門に無理強いされ、薪を取つて立ち合つたが、枯葉の穴に足をとられて体勢がくずれ、強かに平左衛門の木刀に圧倒される。代つて立ち合わされた永庵も、平左衛門の激しい打ちこみを浴せられたが危やの一瞬、受けた刀と見せて却つて間髪に平左衛門の急所を突く突差の奇手に、思わず左太夫は固唾をのんだ。打たずに打つ太刀、斬らずに斬る剣が或いはあるのかも知れぬ。左太夫はこの時から不可解の剣理に悩まれていた。

岡山、柏木道場に帰つて来た左太夫に前指南役柏木後藤兵衛は、家老の茨木勘太夫から娘千春との婚礼の申し入れがあつたことを喜んで告げるが、代師範瀬川は冷やかな敵意のある目をむけていた。

一日、折良く訪ねて来た千春に左太夫は彼女が得意とする鷹の舞いを一さし所望する。胡蝶のように舞う千春の差す手、引く手の呼吸の中に何ものかを見出した左太夫は、永庵に示唆された不可解の剣理の究明に一脈の光を得た思いであつた。

それからというものはひそかに

剣の鬼か魔刀のさえか

刀に変えるために戸惑つていることを告げられ、初めて左太夫の心を理解するのだつた。だが、その真意が解せるものは殆んどなく、一日に舞いを十度も二十度も舞わされた千春の心までぐらつきはじめてしまつた。しかも御前他流試合で荒法師と立ち合つた左太夫は打たずして打ち、斬らずして斬らんとするが、最後の一工夫が足らず、荒法師の槍に突き倒され、主君の烈火のような怒りをかつた。

こうして城下を去つて行つた左太夫は、後を追つて来たおきくのひたむきな愛情に励まされておきくの故郷へ向う。やがて山奥の権現の境内で単身厳しい左太夫の修業の日が過ぎる。

その頃、千春は新指南役となつた瀬川との縁組みを鷹める父にさからつて、一人心の奥に左太夫の面影を追つていた。

おきくの世話を受けながら修業に入つた左太夫の上にも、桜が散り、蝉時雨が降り枯葉が舞い、ついに二度の冬をむかえた或る日、荒れ狂う吹雪の中に化石の如く立つた左太夫に突如戦慄の一瞬が襲い来る。千春の面差しか、おきくの顔か、それ共、舞い来り舞い去る飛鷹の影か、夢を追う左太夫の瞳を開く時、目前に張つた神木の注連縄は真二つに切れて落ちる。雪深い神殿に剣聖成就を祈り続けるおきくの姿。

同じ頃、岡山、柏木道場の表では瀬川との婚礼を前に心ながら左太夫に別れのしるしの鷹の舞いをつづけていた千春の姿が精魂尽き果て氷雪の中に埋もれ倒れていたそれからしばらく後、岡山城に鳥山永あんが今は無刀必勝の奥儀を極めた左太夫を連れてやつて来る。永あんの推挙を受けた左太夫は、光政の命で指南役瀬川との真剣試合で立ち合うことになる。みなぎる殺気、稲妻よりの速く飛んだ瀬川の剛剣を左太夫は刃を水平に肩口あたりで受け止めただけである。一呼吸の後、崩れるように倒れたのは瀬川だつた。永あんと後藤兵衛はそこに、打たずして打ち斬らずして斬る剣の奥儀をはつきり見究めたが、左太夫の口からは「鷹の羽」という低いつぶやきが洩れるだけであつた。

キャスト

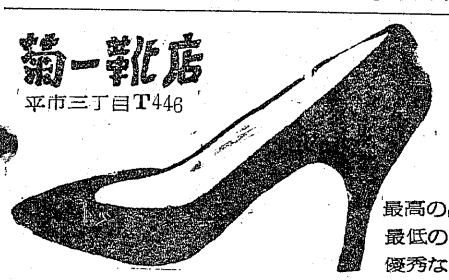
市森左太夫……東　千代之介
鳥山永あん……月形　龍之介
柏木後藤兵衛……永田　靖
瀬川　玄之介……月形　哲之助
おきく　……長谷川裕見子
千春　……千原　しのぶ

人の往来

内郷宮小）紺野満（平二中）吉田良子、小林アサ子、十文字依子、大久保良子、鈴木洋子、本間清子（内郷二中）

▽常磐市役所衛生主任越条忠雄氏は衛生事業計画打合のため十六日平保健所へ。

▽福島大学教授三本杉已代治氏は浜通り公衆衛生研究発表会出席のため二十日来平。

菊一靴店
平市三丁目T446

最高の品質
最低の価格
優秀な技術

ラジオ月賦
三幸電気部
平市三丁目
TEL506

音楽の店
高野文化堂
平駅前

産科・婦人科
白鳥医院
磐城市小名浜駅前
電話（磐城）735

パンは花の海
平市五丁目二ノ二

洋装と生地
マルエ
平銀座街　電二六五

祖國印
長運動靴
地下足袋
靴本店

呉服と服地
北川
平市一丁目
電三九四番

小児科　内科
皮膚科　レントゲン科
高木医院
磐城市定西五番
電話499番

榮養随一
美味第一経済的にもお肉は一番お徳用!!
牛肉の綠屋
本店　平市一丁目　電五三九
商店　平市中央通　電七九四

平競輪
5月後節　19(土)20(日)21(月)
発走　前11時　小雨決行　場外賣場　大町・郡山・若松・福島

◎今宵の楽しさに
◎当地随一の高尚なふん囲気!
スタンドバー
らんぷ
湯本温泉横町　電話四二八番

意気でにぎって
粋な寿司
小料理
寿司
みしま
平市田町電915